



平成24年7月4日

報道機関 各位

熊本大学

リンダウ・ノーベル賞受賞者会議及び同日本版
「HOPE ミーティング」に本学の学生が参加!!

(概要説明)

熊本大学自然科学研究科博士後期課程の学生2名(うち1名は卒業生)が、本学で初めて下記の会議に参加することとなりました!

会議名	第62回リンダウ・ノーベル賞受賞者会議(物理学)
開催日	平成24年7月1日~6日
開催地	ドイツ・リンダウ
会議概要	ドイツのリンダウで毎年開催される、若手研究者のための交流会議。物理学、化学、医学・生理学のノーベル賞受賞者が毎回20名程度招待され、講演などが行われる。 学生の派遣については、独立行政法人日本学術振興会の支援により、同会及びリンダウ会議による選考を経て決定する。 今回は日本代表として、熊本大学のほか、スタンフォード大学、東京大学、東北大学、カリフォルニア大学バークレー校等に博士(後期)課程又はポスドク研究者として在籍する14名の学生が参加。25名のノーベル賞受賞者と、世界から集められた550名の若手研究者が参加し、交流する。
特記事項	今回熊本大学から初めて参加する大村訓史君は本年3月に本学大学院自然科学研究科を卒業し(卒業時学長表彰受賞)、現在は日本学術振興会特別研究員として京都大学に所属。本学在学時の指導教員は下條冬樹教授(本学大学院自然科学研究科理学専攻物理学講座)。
参考URL	第62回リンダウ・ノーベル賞受賞者会議(物理学) http://www.lindau-nobel.org/2012_62nd_Lindau_Meeting.AxCMS 日本からの参加者一覧 http://www.jsps.go.jp/j-lindau/shinsa_saiyou_list.html

会議名	第4回HOPEミーティング
開催日	平成24年3月7日～11日
開催地	つくば国際会議場（茨城県つくば市）
主催者	（独）日本学術振興会
会議概要	リンダウ・ノーベル賞受賞者会議の日本版。 アジア太平洋地域でネットワークの強化を図り若手研究者を育成することを目的として、小林誠博士（2008年ノーベル物理学賞）を組織委員長に今回は7名のノーベル賞受賞者が招待され、アジア・太平洋の17の国・地域から100名の大学院生などが参加した。
特記事項	熊本大学の日本人学生として初めて本会議に参加した学生（自然科学研究科博士後期課程3年・日本学術振興会特別研究員宮本皓史君）から、会議の感想や今後の研究にかける想いをお話します。指導教員は伊原博隆教授（本学大学院自然科学研究科複合新領域科学専攻）。
参考URL	HOPEミーティング開催概要 http://www.jsps.go.jp/hope/gaiyou4.html HOPEミーティングに参加したノーベル賞受賞者 http://www.jsps.go.jp/hope/kouen4.html

【お問い合わせ先】

熊本大学マーケティング推進部

広報戦略ユニット 担当：野口

電話：096-342-3119

e-mail：sos-koho@jimu.kumamoto-u.ac.jp